

通信コーナー

2018.03.01

3月 弥生 となりました。ここ数日は春らしい陽気となりましたが、長い冬がやっと終り、トンネルを脱出した感じです。今年の冬はことのほか厳しい寒さとなり、日本海側は大雪に見舞われました。寒さがこの先も続くのかと心配し、野菜の高値を危惧しています。

景気の方は日銀の黒田総裁の続投がきまって、マイナス金利政策の続行です。アベノミクスではデフレの域からは出られません。総裁も弱音を吐いていますが、何としても2%の物価上昇の目標はやり遂げないと続投の意味がない。安倍首相になって実質成長はしていません。マイナス金利の影響は大きく、銀行をはじめ対応に苦慮しております。

つい最近に見たエッセイを紹介いたします。宝塚歌劇団の創始者である小林一三氏の遺訓でもある「清く、正しく、美しく」の言葉は、荒廃しているいまだからこそ、教訓にすべき言葉ではないかと思えます。いま社会を見ていると、金儲けのためなら何でもアリで、詐欺まがいのことを平気でやり、悪どい商売に手を出したりしています。不景気が長く続き、心が荒んでしまったのでしょうか。そうした商売は必ずしっぺ返しがあります。人は本来、「清く、正しく、美しく」でありますので、どれだけ厳しい環境にいても、忘れてはなりません。宝塚歌劇団の稽古場に、「ブスの 25 箇条」という張り紙があるとか。いつ誰が書いたものかはわからないものの、ずっと張られたままになっているとか。「清く、正しく、美しく」あるために、先輩が後輩に書き遺したものでしょう。心の「ブス」になるな、という意味であります。 【ブスの 25 箇条】

- ① 笑顔がない②.お礼を言わない③.美味しいと言わない④.精気がない⑤.自信がない⑥.愚痴をこぼす⑦.希望や信念がない⑧.いつも周囲が悪いと思っている⑨.自分がブスであることを知らない⑩.声小さくイジケている⑪.なんでもないことに傷つく⑫.他人に嫉妬する⑬.目が輝いていない⑭.いつも口がへの字の形をしている⑮.責任転嫁がうまい⑯.他人をうらやむ⑰.悲観的に物事を考える⑱.問題意識を持っていない⑲.他人につくさない⑳.他人を信じない㉑.人生においても仕事においても意欲がない㉒.謙虚さがなく傲慢である㉓.他人のアドバイスや忠告を受け入れない㉔.自分が最も正しいと信じ込んでいる㉕.存在自体が周囲を暗くする

シンプルイズベストで、あなたの心の中の「ブス」を追い出すことが、「清く、正しく、美しく」に繋がるのです。心の「ブス」には、誰も振り向いてはくれませんので、人としても商売人としても、このことを忘れてはいけません。

今年度末に30年度の予算案を通すべく、2月中に衆議院を通過いたしました。この中に別紙の平成30年度改正税法案も含まれています。今回の目玉は別紙の改正税法特集号に書かれていますが、後継者がいなくて、廃業する人が後を絶ちませんので、何としても次世代経営者に引き継がせようと承継が容易にできるように税制からも最大の支援をするべく対応しようとするものです。ブスの反対の「美人の25箇条」で対応すれば承継も上手くいくこと間違いありません。